

竹原市民生都市建設委員会

令和3年9月10日開会

会議に付する事件

(付託案件)

- 1 議案第53号 令和3年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 2 議案第54号 令和3年度竹原市介護保険特別会計補正予算（第1号）

(その他)

- 1 閉会中の継続審査の申出について

(令和3年9月10日)

出席委員

氏 名	出 欠
竹 橋 和 彦	出 席
下 垣 内 和 春	出 席
宇 野 武 則	出 席
吉 田 基	出 席
宮 原 忠 行	出 席
堀 越 賢 二	出 席
山 元 経 穂	出 席

委員外議員出席者

氏 名
大 川 弘 雄
道 法 知 江
井 上 美 津 子

職務のため会議に出席した者は、下記のとおりである

議会事務局長 笹原章弘

議会事務局係長 矢口尚士

説明のため会議に出席した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名
副 市 長	新 谷 昭 夫
市 民 福 祉 部 長	塚 原 一 俊
市 民 課 長	内 山 修
健 康 福 祉 課 長	森 重 美 紀

午前9時56分 開会

委員長（竹橋和彦君） 皆さん、おはようございます。

開会前に委員長から一言申し上げます。

発言に当たっては、挙手の上、委員長の許可を得た後、発言していただきますようよろしくお願いいたします。

議事の進行ですが、議案ごとに詳細にわたる一問一答による質疑を行った後に委員間討議を行います。委員間討議の結果を踏まえ、質疑の再開あるいは終結を決定し、質疑が終結いたしましたら個別討論、個別表決と考えております。

以上の進行方法により会議を進めてまいりますので、御了承のほどよろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は7名であります。定足数に達しておりますので、令和3年第3回定例会の民生都市建設委員会を開会いたします。

本日、当委員会に付託を受けております案件は、付託議案等一覧表に記載のとおりであります。

副市長から発言の申出がありましたので、これを許可します。

副市長。

副市長（新谷昭夫君） 皆さん、おはようございます。

委員長さんをはじめ委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、委員会を開催いただきまして、誠にありがとうございます。

本日は、令和3年第3回定例会へ提案をさせていただいております議案のうち、議案第53号及び議案第54号の2議案につきまして本日御説明をさせていただきますので、慎重な御審議のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

委員長（竹橋和彦君） それでは、これより議事に入ります。

本委員会に付託された諸議案について、執行部の説明を受けてまいります。

なお、執行部からの説明は、以後座ったまま行っていただいております。

議案第53号令和3年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案者の説明を求めます。

市民課長。

市民課長（内山 修君） 市民課長の内山でございます。よろしくお願い申し上げます。

私からは、議案第53号の国民健康保険特別会計に関わる補正について御説明をさせていただきます。

お手元の議案等補足説明資料の3ページを御覧をいただきたいと思います。

例年、この9月議会に補正をお願いをしております令和2年度国民健康保険特別会計における精算の補正でございます。

3ページの1番の歳入の説明をする前に、まず2番の歳出の御説明からさせていただきます。

過年度、昨年度におきまして広島県から国民健康保険保険給付費等交付金を受けております。この交付金事業は、特定健康診査等負担金、いわゆる健康診断の費用でございます。令和2年度の市の規模では2,102名の健診の予算を見込んでありました。しかしながら、実際には1,676人という受診結果となりまして、426名の減となっております。受診率は前年度比でマイナス2%となっております。その主な原因は2つ考えております。まず1つが、受診率の向上を目指しておりますので、目標の受診率48%に設定をしておりました。ところが、実際の受診率は36%にとどまったこと。そして、その結果の中には新型コロナウイルス蔓延によります検査控え等が含まれていると考えております。426人分の交付金を県から既に予算を受けておりますので、これに相当する予算であります195万4,000円を県に返還をするものでございます。

そして、説明が前後しますが、3ページの1番の歳入でございますが、これが財源となります。返還の財源といたしましては、先ほど申し上げましたとおり既に県から交付金を受けておりますので、昨年度からの繰越金2,348万1,000円の中から195万3,000円を充てまして、今年度の予算1,000円に充当し、総額195万4,000円とするものでございます。

私からの説明は以上でございます。

委員長（竹橋和彦君） ありがとうございます。

これより質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） ないようですので、次に参ります。

議案第54号令和3年度竹原市介護保険特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案者の説明を求めます。

健康福祉課長。

健康福祉課長（森重美紀君） 議案第54号令和3年度竹原市介護保険特別会計補正予算（第1号）について、その内容を御説明いたします。

今回の介護保険特別会計の補正予算につきましては、保険給付費の精算に伴う返還金等を追加する内容となっております。

市民福祉部の議案等補足参考説明資料4ページをお開きください。

まず、歳入について御説明いたします。

支払基金交付金において、介護給付費支払基金交付金261万3,000円を追加するものであります。繰越金において、前年度繰越金2,917万2,000円を追加するものであります。

次に、歳出について御説明いたします。

基金積立金において、介護給付費準備基金積立金1,981万8,000円を追加するものであります。諸支出金において、過年度返還金1,196万7,000円を追加するものであります。

6ページを御覧ください。

それぞれ詳細について御説明いたします。

まず、歳入について御説明いたします。

（1）介護給付費支払基金交付金であります。令和2年度保険給付費の精算に伴い、介護給付費支払基金交付金過年度分が追加交付されるため261万3,000円を増額補正するものであります。（2）前年度繰越金であります。令和2年度介護保険特別会計について、決算により繰越金が生じたため2,917万2,000円を増額補正するものであります。

次に、歳出について御説明いたします。

（1）の介護給付費準備基金積立金につきましては、後ほど御説明いたします。（2）過年度返還金であります。令和2年度介護給付費交付金及び地域支援事業交付金の精算に伴い、返還金が生じたため1,196万7,000円を増額補正するものであります。

内容につきましては、7ページの返還金内訳にございます。アの介護給付費負担金とイの地域支援事業交付金を合わせ国庫負担分738万9,000円、県負担分94万9,000円、支払基金分362万9,000円、総額1,196万7,000円を追加するものであります。

6ページにお戻りください。

(1) の介護給付費準備基金積立金であります。ここまでの歳入歳出で御説明いたしました特別会計予算の補正に当たり、歳入歳出の均衡を図るため1,981万8,000円を増額するものであります。

説明は以上でございます。

委員長（竹橋和彦君） ありがとうございます。

これより質疑を行います。

質疑のある方は、順次挙手により一問一答でお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） ないようですので、それでは委員間討議を始めます。

まず、第117条第1項の規定による委員外議員の出席、または第2項の規定による委員外議員の発言について要求のある方は申出をお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） ないようですので、付託議案についての委員間討議を始めます。

これでよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） ないようですので、以上をもって本委員会への付託議案に対する質疑を終結いたします。

これより本委員会への付託議案について順次討論、採決に入ります。

なお、討論、採決の順序につきましては、議案番号順に執り行ってまいります。

議案第53号令和3年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について、これより討論に入ります。

討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） これをもって討論を終結いたします。

これより起立により採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

委員長（竹橋和彦君） ありがとうございます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

議案第54号令和3年度竹原市介護保険特別会計補正予算（第1号）について、これよ

り討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） これをもって討論を終結いたします。

これより起立により採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

委員長（竹橋和彦君） ありがとうございます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

当委員会に付託されました議案は全て議了いたしました。

この際、お諮りいたします。

ただいま議決いたしました本委員会の付託案件に対する委員会報告書につきましては、本日の議決結果を報告することといたします。また、本会議での委員長報告の内容につきましては委員長に御一任願いたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） 御異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

また、あわせて議決事件の字句等の読み間違いにつきましては、後刻、委員長において調整いたしますので、御了承願います。

その他事項に移ります。

説明員は退席いただいて結構です。

次に参ります。

閉会中の継続審査の申出についてであります。次回定例会までの間、当委員会として集中的に継続審査を行わなければならない事件として、別紙のとおり申し出るように考えております。その他、委員の皆様におかれて継続審査、調査について御意見なり御要望はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） ないようでしたら、別紙のとおり議長に申し出ることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（竹橋和彦君） 御異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

以上をもって民生都市建設委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

午前10時09分 閉会